

2025年9月1日
イオン株式会社

ミニストップ店内加工おにぎり等の消費期限の表示に関する不正の調査結果と
今後の取り組みについて

この度、イオン株式会社（以下、イオン）は、連結子会社であるミニストップ株式会社（以下、ミニストップ）の25店舗において、店内加工おにぎり等の消費期限表示に関する不正を確認いたしました。お客さまをはじめ、加盟店の皆さま、お取引先さま、行政機関の皆さまに多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

ミニストップは1,786店舗全店において、手づくりおにぎり・弁当・惣菜の販売を中止し、8月29日付で調査を完了しました。この結果を受け、新たに品質管理専任者の配置やホットライン「厨房110番」の設置、新機能のラベル発行機・厨房カメラの導入など、以下の通り再発防止策を決定しています。

➤ 再発防止策

- （１）今般の調査で行った、製造・販売・廃棄に係るデータ照合を定期化する
- （２）社長直轄の品質管理専任担当者を新たに配置し、店舗チェック機能を強化する
- （３）製造計画に合わせ発行・制御できる新型ラベル発行機の導入や厨房内カメラの設置基準を見直し、衛生管理の強化と製造・販売のルール違反を撲滅する仕組みの構築
- （４）第三者機関による衛生調査の評価基準を厳格化し、統制を強化する
- （５）「厨房110番」を新設し、内部通報体制を強化する
- （６）加盟店、本部従業員全員を対象に、できたてでおいしく、からだにやさしい店内加工商品の価値、ならびにそれを担保する衛生管理の重要性とルールについて、再教育を実施する

イオンは、グループ全体で食品安全管理体制を緊急点検するとともに、ミニストップと一体となって再発防止策を実行し、継続的に改善してまいります。

今後もイオンは、安全・安心を最優先に、グループ一体となって信頼回復に努めてまいります。

以上